



大学院

Aichi Shukutoku University
Graduate School

2022

文化創造研究科

文化創造専攻

国文学専修

図書館情報学専修

情報デザイン・システム専修

創作表現専修

メディアプロデュース専修

建築・インテリアデザイン専修

専修概要

国文学専修

古代から現代に至る日本文学および日本語学を中心に、隣接諸領域を含む幅広い学修・研究を実践的にを行います。科目履修による指定要件を満たせば、高等学校および中学校の国語科教諭専修免許状を取得できます。

情報デザイン・システム専修

情報デザイン、情報システムを対象として、アプリ・システム開発、人間工学、交通工学、計算科学などの視点から、人に優しく豊かなデジタルライフを提案・創造し、今後の社会に貢献する人材を育成します。

メディアプロデュース専修

現代のコミュニケーション活動や表象文化を支えるさまざまなメディアについて、表現形式や制作技術にとどまらずその歴史的、文化的、社会的背景にまで目を向け、メディア表現の理論を学ぶとともに制作や調査などを交えて総合的に研究します。

図書館情報学専修

図書館研究を軸に、印刷体からデジタルまでの情報メディアの機能および情報流通・サービスの研究、ならびに知識情報資源のマネジメント、情報探索行動および知識情報処理の研究など、その応用分野について多彩な学修・研究を行います。

創作表現専修

短歌、小説、評論、童話、戯曲などの活字を媒体とする創造的表現活動を主な研究課題とし、理論と実践の両面を高いレベルで身につけた、創造的かつ先鋭な表現者を社会へ送り出します。

建築・インテリアデザイン専修

建築とインテリアを一体として捉え、工学的・芸術的な視点だけでなく、文化的・社会的側面など隣接諸領域との関わりを重視して、理論と応用の両面から多面的かつ総合的な学修・研究を行います。



国文学専修

竹内 瑞穂 准教授

前後

専門分野
国文学(近代)、
近代日本文化史

研究テーマ
近代日本における〈逸脱〉
をめぐる文学／文化史

主要著書・論文

『〈変態〉二十面相—もうひとつの近代日本精神史』(編著)・『〈変態〉という文化—近代日本の「小さな革命」』(単著)・『探偵小説批評の欲望—甲賀三郎と本格／変格論争』・『「流動」する「変態」—谷崎潤一郎「鮫人」の逸脱者イメージ』・『共同体への憧憬—小山内薫の芸術観と大本教信仰』

最終学歴・職歴

名古屋大学大学院文学研究科日本文化学専攻博士課程修了・博士(文学)



増井 典夫 教授

前後

専門分野
日本語学

研究テーマ
近代日本語の史的研究

主要著書・論文

『近世後期語・明治時代語論考』(単著)・『十九世紀初頭江戸洒落本の資料性』・『江戸末期洒落本の資料性について』・『「一読三歎」当世書生気質に現れる語について』・『明治期口語研究の新展開に向けて』・『近世後期上方語におけるテルをめぐる』・『形容詞終止連体形の副詞的用法』

最終学歴・職歴

東北大学大学院文学研究科国語学専攻修士課程修了



中野 謙一 教授

前後

専門分野
国文学(上代)

研究テーマ
古事記、日本書紀

主要著書・論文

『「日本書紀」訓注の機能—神代巻を中心に—』・『神代紀の異伝注記—第四段・第五段の編修—』・『額宗記の物語』・『覚書「本朝水滸伝」出典拾遺』・『「歌謡歌」の背景—藤原仲麻呂と大伴古慈婆—』

最終学歴・職歴

学習院大学大学院人文科学研究科日本語日文学専攻博士課程

(2019年度国内留学)



吉田 竜也 准教授

前

専門分野
日本近現代文学

研究テーマ
〈書くこと〉という観点から
見る自然主義文学、
現代文学

主要著書・論文

『正宗白鳥論』・『労働運動家／労働文学者の主体性—中西伊之助を中心に—』・『印刷労働者と文学—徳永直の〈誇り〉の位相』

最終学歴・職歴

早稲田大学大学院教育学研究科博士後期課程・博士(学術)



前 博士前期課程担当教員

後 博士後期課程担当教員



図書館情報学専修

伊藤 真理 教授

前 後

専門分野

音楽図書館情報学

研究テーマ

メタデータ、情報サービ

ス、サブジェクトライブラ

リアン養成

主要著書・論文

The Twentieth-Century Composer Speaks: An Index of Interviews.・「利用者による楽譜検索での検索戦略」・「音楽分野のオンライン検索研究」・「音楽情報のメタデータ・新たな目録規則の可能性」・「音楽ライブラリアンの養成に関する考察」

最終学歴・職歴

愛知淑徳大学大学院文学研究科図書館情報学専攻博士課程・博士(図書館情報学)



三和 義秀 教授

前 後

専門分野

情報学

研究テーマ

感情の個人差を考慮した

情報検索システムの設計

主要著書・論文

『図書館・情報学研究入門』(共著)・「性格と感情の個人差に基づく図書検索システムの可能性」・「小説を対象とした読後の感情状態形成モデルの研究―読者のパーソナリティ特性と認知的評価に基づいて―」

最終学歴・職歴

筑波大学大学院図書館情報メディア研究科図書館情報メディア専攻博士課程・博士(情報学)



菅野 育子 教授

前 後

専門分野

情報学・情報メディア

研究テーマ

情報政策、図書館・博物館・

文書館間の連携

デジタル・アーカイブによる知識基盤の構築

主要著書・論文

『専門資料論』(共著)・「米国・欧州の政策と実践から見たMLA連携」・「欧州の情報政策における図書館、博物館間協力の可能性」・「欧米における図書館、文書館、博物館の連携」

最終学歴・職歴

慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻博士課程



村主 朋英 教授

前 後

専門分野

情報学・情報史

研究テーマ

情報史

情報基礎論

主要著書・論文

『図書館情報学年表』・「Karl Popperの”客観的知識”概念とその情報学に対する意義」・「情報史研究の枠組みと方法論」

最終学歴・職歴

慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻博士課程



創作表現専修

酒井 晶代 教授

前 後

専門分野

児童文学、児童文化

研究テーマ

日本児童文学史、児童雑誌

を中心とした近代文化史

主要著書・論文

『はじめて学ぶ日本児童文学史』(共著)・「はじめて学ぶ日本の絵本史Ⅲ」(共著)・「子どもの文化を学ぶ人のために」(共著)・「もうひとつの〈東京遊学案内〉:明治20年代の幼年雑誌に描かれた遊学少年たち」・「現代児童文学の行方:いぬいとみこ」『ながいながいペンギン』の話をめぐって」・「明治20年代における『児童文学』ジャンル―幼年雑誌を手がかりとして―」

最終学歴・職歴

大阪教育大学大学院教育学研究科国語教育専攻修士課程修了



角田 達朗 教授

前 後

専門分野

中国思想史、日本演劇

研究テーマ

宋明儒教思想史、能の研

究と補綴、演劇の上演

主要著書・論文

『シリーズ陽明学25大塩中斎』(共著)・「うたかたの散弾 角田達朗演劇論集」・「朱熹格物致知説の再検討」・「王守仁における致良知説の形成」・「現代日本演劇の「現在」素描」・「能」『鶴飼』の新演出と詞章改訂の提案」・「能」『鶴飼』替間」・「中国映画『心の香り』の思想」

最終学歴・職歴

名古屋大学大学院文学研究科東洋哲学専攻博士課程修了・博士(文学)



小倉 史 准教授

前 後

専門分野

映画史・表象文化論

研究テーマ

戦後日本の風俗映画・

喜劇映画研究

主要著書・論文

The Bible in Motion:Biblical Reception in Film (共著)・「『風俗映画』と『現在』のモビリティ― 川島雄三と風景の変わり目」・「フランキー堺―その道化的身体と戦争喜劇」・「兵隊を笑う―『兵隊喜劇』の系譜とその位相」・「彼女」たちの信仰―映画の中の統御不能な女性たち―

最終学歴・職歴

東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻博士課程



永井 聖剛 教授

前 後

専門分野

日本近代文学

研究テーマ

日本近代文学・文章表現

主要著書・論文

『自然主義のレトリック』・「田舎教師の復讐―田山花袋『田舎教師』における自己肯定の方法―」・「異種混交体としての『です』調」・「自然としての人生」

最終学歴・職歴

早稲田大学大学院教育学研究科教科教育学専攻博士後期課程修了・博士(学術)



建築・インテリアデザイン専修

浅田 秀男 教授

前 後

専門分野

建築環境学

研究テーマ

エクセルギー概念による

「ヒト・建築環境」系の流れ・

循環の最適化

主要著書・論文

『エクセルギーと環境の理論―流れ・循環のデザインとは何か』(共著)・「自立循環型住宅への設計ガイドライン エネルギー消費50%削減を目指す住宅設計」(共著)・「昼光照明デザインガイド ～自然光を楽しむ建築のために～」(共著)・「Exergy analysis of a low temperature radiant heating system」・「人体および建物・暖房システムのエクセルギー計算ツールの構築」

最終学歴・職歴

武蔵工業大学(現:東京都市大学)大学院工学研究科修士課程修了・博士(工学/武蔵工業大学)(株)アーキテック・コンサルティング(主任研究員)大林組(設備部設備課)



清水 裕二 教授

前 後

専門分野

建築・都市空間デザイン

研究テーマ

都市空間の数理解析

主要著書・論文

「横断コストによる街区集合の決定と分析」・「街区の核領域の決定と分析」・「街区集合から見た都市空間の分析」・「閉曲線内における図形配置に関する研究」・「リノベーションの現場」(共著)・「設計に活かす建築計画」(共著)・「空間コードから共創する中川運河」(共著)・「トオリニワの家」(作品)・「大福町の家」(作品)・「House O」(作品)

最終学歴・職歴

東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程



河辺 泰宏 教授

前 後

専門分野

建築歴史・意匠

研究テーマ

歴史的遺産の保存と再生、

イタリアルネサンスの都市

と建築

主要著書・論文

『ローマ「永遠の都」都市と建築の2000年』・『フレッチャー 世界建築の歴史』(共訳)・『建築家レオナルド・ダ・ヴィンチ』(共訳)・『世界美術大全集3 エーゲ海とギリシャ・アルカイック』(共著)・「ルネサンス期における都市と宮殿の変容」・「ハギア・ソフィア大聖堂メインドームの施工線の形状」(共著)・「ボルドウィン・スミス 建築シンボリズム」(共訳)・「オナイアンス 建築オーダーの意味」(共訳)

最終学歴・職歴

名古屋大学大学院工学研究科建築学専攻博士課程



田島 祐之 准教授

前 後

専門分野

建築構造学

研究テーマ

耐震設計・鉄筋コンクリート構造・

プレストレストコンクリート構造

主要著書・論文

「プレストレストコンクリート造建築物の性能評価型設計施工指針(案)・解説」(共著)・「Shear Capacity Evaluation of Unbonded Precast Prestressed Concrete Beam-Column Joints Caused Volume Loss by Sheath Tubes」(共著)・「補強力を与えた複数の接合系と施工アンカによるせん断性状」(共著)・「Estimation of Equivalent Viscous Damping Ratio for Flexural Beam in Prestressed Reinforced Concrete Frame」(共著)・「Shear Behavior and Bond Performance along PC tendons in Prestressed Reinforced Concrete Interior Beam-Column Subassembly under Bi-Lateral Load Reversals」(共著)・「RC内仕梁接合部の破壊と柱梁連動の付着性状と関係」(共著)

最終学歴・職歴

首都大学東京大学院工学研究科建築学専攻博士後期課程修了・博士(工学)株式会社鴻池組(建築部)アシス株式会社(取締役・主任研究員)



情報デザイン・システム専修

親松 和浩 教授

前 後

専門分野

計算科学、原子核物理学、

天体物理学、原子炉工学

研究テーマ

クリエイティブコンピュー

ティング、物理シミュレーション、

天体現象や原子炉における原子核の研究

主要著書・論文

「Nuclear shapes in the inner crust of a neutron star」・「コンピュータ言語Squeak」・「時空の科学としての藤の歴史」

最終学歴・職歴

早稲田大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻博士課程修了・博士(理学)



佐藤 朝美 教授

前 後

専門分野

教育学、幼児教育

研究テーマ

子どもの学び・成長を支援

する学習環境デザイン

主要著書・論文

「幼児の物語行為を支援するソフトウェアの開発」・「幼児の Narrative Skill 習得を促す親の語りの引き出しの向上を支援するシステムの開発」・「Family Narrative 支援活動 “未来の君に贈るビデオレター作成WS”のデザインと実践」・「小学校低学年を対象としたイラスト提示と文字送り機能を備えたデジタル絵本の開発と評価」・「制作物の記録と観賞が親性へもたらす影響の分析～スマートフォンアプリ”ツクルミュージアム”を事例に～」

最終学歴・職歴

東京大学大学院学際情報学府博士後期課程SCSK株式会社



森 博子 教授

前 後

専門分野

交通工学、空間デザイン

研究テーマ

交通流解析、交通行動分析、

ユニバーサルデザイン

主要著書・論文

「Traffic Flow Model of Network Simulators for Estimation of CO₂ Emissions」・「Development of Fuel-Consumption Prediction Model by Structuring Probe Car Data」・「名古屋駅のユニバーサルデザインマップの制作」・「待ち時間を短く感じさせる色彩空間の検討」

最終学歴・職歴

神戸大学大学院工学研究科市民工学専攻博士後期課程修了・博士(工学)株式会社豊田中央研究所



國分 三輝 教授

前 後

専門分野

感性工学、

ヒューマンインタフェース、

人間工学、認知心理学

研究テーマ

モノに対する安心・リスクの認知プロセス

の解明、安全な・楽しいヒューマンインタ

フェースの開発

主要著書・論文

「個人感性情報を用いた住空間設計支援システム」・「ドライバのリスク感受特性分析」・「ITS時代のヒューマンファクター：リスク知覚を中心に」・「Quantitative assessment of driver's risk perception using a simulator」

最終学歴・職歴

筑波大学大学院環境科学研究科環境科学専攻修士課程修了・博士(人間科学/早稲田大学)



高原 美和 教授

前 後

専門分野

認知心理学、人間工学

研究テーマ

日常生活・行動に対する心理

学的研究、高齢ドライバ

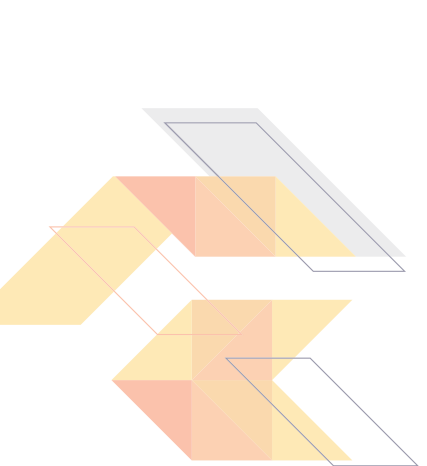
の運転行動分析

主要著書・論文

『情報福祉の基礎知識―障害者・高齢者が使いやすいインタフェース―』(共著)・「『顔』研究の最前線」(共著)・「注意制御機能における加齢変化―反応時間と感度による検討―」・「高齢ドライバにおける一時停止標識見落とし要因の検討」・「交差点通過時における左右確認行動の年齢差」

最終学歴・職歴

大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了・博士(人間科学)



メディアプロデュース専修

政倉 祐子 准教授

前 後

専門分野

感性心理学、感性工学

研究テーマ

モノ・コトのデザインと

人間の感性

主要著書・論文

「美と感性の心理学―ゲシュタルト知覚の新しい地平」(共著)・「子どもの主観評定に基づく体験学習型ワークショップの定量評価」・「Visual Presentation Effects on Identification of Multiple Environmental Sounds」・「Integration of impressions for young Japanese women's clothing coordination」・「Effects of denotative congruency on audio-visual impressions」

最終学歴・職歴

山口大学大学院理工学研究科システム工学専攻博士課程修了・博士(学術)



村上 泰介 教授

前 後

専門分野

メディアアート

研究テーマ

発達障害とメディアアート、

児童福祉とメディアアート

主要著書・論文

「Ear ball for empathy: research into the simulation of sensory experiences common to developmental disorders」・「共感の設計・発達障害とメディアアート」・「La Revue du Cube - Vol#1 Empathie,Utopie,Confiance/PARTIE1 EMPATHIE ENTRETEN」(共著)・「Contact Water」(作品)・「ATELIERS SCOLAIRES AUTOUR DE L'OEUVRE ARBRE」(作品)・「Ear Ball for Empathy」(作品)

最終学歴・職歴

京都市立芸術大学大学院美術研究科美術専攻博士後期課程修了・博士(美術)



宮田 雅子 教授

前 後

専門分野

デザイン論、情報デザイン

研究テーマ

メディアデザインの理論

と実践

主要著書・論文

『大学生のためのメディアリテラシー・トレーニング』(共著)・「メディアリテラシー・ワークショップ：情報社会を学ぶ・遊ぶ・表現する」(共著)・「マイクロ・デジタル・ストーリーテリング」『Telephonoscope』の実践」・「『読む』ことを問いなおすメディア・プリコラージュ:インスタレーション作品」『アナログ電子書籍』の事例から」(共著)

最終学歴・職歴

東京大学大学院学際情報学府修士課程修了 凸版印刷株式会社



阿部 卓也 准教授

前 後

専門分野

デザイン論、メディア論、

記号論

研究テーマ

文字テクノロジーからの

デザイン論

主要著書・論文

『ハイブリッド・リーディング:新しい読書と文字学』(編著)・「デジタル・スタディーズ2:メディア表象」(共著)・「知のデジタル・シフト:誰が知を支配するのか?」(共著)・「写真植字の普及と杉浦康平の実践」・「アジア・環太平洋地域のナショナルデジタルアーカイブ政策」(共著)

最終学歴・職歴

東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得満期退学 フランス・ボンビドゥールセンターIRI招聘研究員



【研究テーマと履修例】

●創作表現専修の学生(修士)の例

研究テーマ：「文学作品を通じた人間のフェティシズム、性的倒錯の普遍性の研究及び作品執筆」

履修計画

■所属専修での履修

「創作表現特殊講義Ⅰ」	近～現代小説の講読。倒錯・フェティシズムの観点から作品を分析・討議するための講義
「創作表現特殊講義Ⅲ」	戯曲の作品本文と論文及び関連資料の講読。ジェンダーや時代背景等倒錯性を含め多様な切り口から作品を理解するための講義
「創作表現特殊演習Ⅳ」	人間の倒錯が描かれた近代小説の講読。時代考証や批評理論を用いて異常心理を解体するための演習
「創作表現特殊演習Ⅴ」	映画におけるフェティシズムや倒錯的欲望の描かれ方を学ぶ。映像作品と関連資料を用いて討議するための演習

□国文学専修での履修

「国文学特殊演習Ⅵ」	設定されたテーマに基づく論文や作品を用いた批評・討議を行うための講義 →論文や発表資料に対する批判的思考能力を養う。また授業内で扱われたテーマをいかにフェティシズム・倒錯の観点に落とし込んで検討できるか実践する
------------	--

●メディアプロデュース専修の学生(修士)の例

研究テーマ：「メディア装置によって高齢者と介護者の関係性を解体するアートプロジェクトの構築」

履修計画

■所属専修での履修

「メディアプロデュース特殊講義・演習Ⅰ」	世界が抱える問題をデザイン之力によって解決するための手法に関する講義・演習
「メディアプロデュース特殊講義・演習Ⅲ」	メディア装置の制作と調査に関する講義・演習
「メディアプロデュース特殊講義・演習Ⅳ」	ワークショップの記録撮影や編集、制作物のデザイン技法に関する演習
「メディアプロデュース特殊講義・演習Ⅴ」	制作する装置の作用・効果について分析する手法に関する講義・演習

□情報デザイン・システム専修での履修

「情報デザイン・システム特殊講義Ⅴ」	高齢者の認知や行動など心理学に関する講義 →高齢者の行動に関する知識を作品制作に活かす
「情報デザイン・システム特殊講義Ⅵ」	幼児を対象にしたデジタルメディアの在り方に関する講義 →年齢を超えた[子ども]目線での制作アイディアの創出に活かす

□建築・インテリアデザイン専修での履修

「建築・インテリアデザイン特殊講義Ⅵ」	美術史に関する講義 →歴史を振り返ることで現代に必要なメディアアートを探ることに活かす
---------------------	--

【過去の学位論文題目】

●国文学専修

武田泰淳における女性像の変遷 ～依存する女性から導く女性へ～（修士論文）
日本女性誌史序説 ―文学・戦争・ジェンダー―（博士論文）

●図書館情報学専修

発達障害者のための望ましい図書館サービスのあり方 ―障害の個性性と潜在的ニーズに着目して―（修士論文）
生命科学を対象にしたビブリオメトリックスによる研究評価指標の研究（博士論文）

●情報デザイン・システム専修

計算論的思考を育成する児童・生徒向けプログラミング学習教材の開発（研究課題例）

●創作表現専修

猫が生み出す幻想の世界 ―「自己愛」で読む『猫と庄造とふたりのをんな』―（修士論文）
押井守研究序説 ―『うる星やつら2ビューティフル・ドリーマー』におけるイメージの連鎖性―（修士論文）

●メディアプロデュース専修

消費社会におけるバイラル広告の予測 ―広告の変遷を背景とした考察―（修士論文）
『ダークナイト』に見るヒーロー映画の姿 ～英雄不在論～（修士論文）

●建築・インテリアデザイン専修

名古屋における都市型デザインホテルの可能性（修士論文）
象徴性を持つ壁の研究（修士論文）
※その他の学位論文題目は「愛知淑徳大学大学院案内」を検索

想定される進路

本研究科が育成する各領域の高度専門職業人、ならびに専門性と学際性を併せ持つ研究者・教育者は、多岐にわたる分野での活躍が期待されています。

- 中学校・高等学校などの中等教育に携わる教職員
- 大学などの高等教育に携わる教職員
- 図書館司書
- 学校図書館司書教諭
- 芸員
- 学術研究機関などの研究部門および情報サービス部門
- 行政機関・文化機関・NPOなどの情報サービス部門
- 事業企画推進部門
- 都市開発・まちづくり部門

- さまざまなジャンルの作家
- コンテンツ産業(放送・出版・文芸・映画・音楽・アニメ・ゲームなど)
- ジャーナリズム産業(新聞・雑誌など)
- 広告産業(広告・PR・イベントなど)
- インターネット産業(ウェブ・IT・携帯電話など)
- リサーチ産業(マーケティング調査など)
- 建設産業(建設会社・設計事務所・住宅メーカーなど)
- 家電・自動車産業など一般企業の開発・営業部門
- 企画・広報・マーケティング部門

取得可能な資格・免許

- 〈国文学専修〉
- 高等学校教諭専修免許状(国語)
- 中学校教諭専修免許状(国語)
- 〈都市環境デザイン専修：博士課程(前期)〉
- 一級建築士(受験資格関連)
- ※一級建築士試験の大学院における実務経験年数1年が認定されます。

内部推薦制入学試験

(博士前期課程のみ)

募集要項	
出願資格	所属する学部・学科(専攻)における指導教員の推薦を受けた者。
出願手続き	事前相談 出願期間初日の2週間前までに指導教員に相談すること。
出願期間	4月入学2期 2022年1月4日(火)～1月11日(火)(一般入試・特別選抜入試と同日程)
試験日	4月入学2期 2022年2月16日(水)(一般入試・特別選抜入試と同日程)
選抜方法	書類審査・面接試験(筆記試験免除)
合格発表	2022年2月18日(金)
詳細についてのアクセス(入試要項・応募書類) 本学HP▶入試情報▶大学院入試	

◎学納金

(単位:円)

入学時納入金		後期(10月)納入金	
(入学金 ※1(免除))	180,000		
前期授業料	275,000	後期授業料	275,000
前期教育充実費	25,000	後期教育充実費	25,000
前期後援会費	5,000	後期後援会費	5,000
計	305,000	計	305,000
合計 610,000			

※建築・インテリアデザイン専修は、教育充実費が各35,000円、合計は630,000円。

◎奨学金

1.日本学生支援機構奨学金(2021年度実績)

種	類	貸与金額	申込
第一種(無利子貸与)	修士課程、博士前期課程	50,000円、88,000円から選択	4月
第一種(無利子貸与)	博士後期課程	80,000円、122,000円から選択	
第二種(有利子貸与)	修士課程、博士前期、後期課程	50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円の中から選択	

2.愛知淑徳大学学資援助 奨励給付奨学金

奨学金の種類		対象者	採用人数	給付額 (年額)	選考基準	経済条件	備考
奨励給付奨学金1	第一種	大学院博士前期課程・修士課程の在学学生で、特に学業優秀な者。	各学年 3名	60万円	各研究科にて決定する。	—	毎年度申請。 最長2年間。
	第二種	大学院博士前期課程・修士課程の在学学生で、学業優秀な者。	各学年 3名	30万円	各研究科にて決定する。	—	毎年度申請。 最長2年間。
奨励給付奨学金2	大学院 博士後期 課程	大学院博士後期課程の在学学生で、特に学業優秀な者。ただし、本学博士前期課程または修士課程からただちに入学または進学した者に限る。	各学年 1名	40万円	各研究科にて決定する。	—	毎年度申請。 最長3年間。



愛知淑徳大学大学院